

きこえない・きこえにくい人に情報が届く避難所を!!

全国の避難所となる施設・団体、高齢者施設等に「アイ・ドラゴン4」の設置してください

===見える情報が命を守ります===

鳥取県聴覚障害者協会様のご協力により 「アイ・ドラゴン4」を展示・PR

2026年10月17日(土)・18日(日)に倉吉市で開催される「ぼうさいこくたい 2026in 鳥取」において、鳥取県聴覚障害者協会様のご厚意により、協会ブースで「アイ・ドラゴン4」を展示・PRさせていただきますことになりました。

「ぼうさいこくたい」は、国や自治体、企業、大学、NPO、地域の防災関係者などが一堂に会し、防災・減災について学び、交流や連携を深める全国規模のイベントで、今回で11回目を迎えます。

きこえない・きこえにくい方への災害情報の保障や、避難所への「アイ・ドラゴン4」の導入を行政関係者に働きかけるうえでも、貴重な機会となります。この機会を生かし、行政に対して積極的に普及・啓発に取り組んでまいります。

リアルタイム手話放送の アンケートを予定しています

今年度から、財政上の事情により、「アイ・ドラゴン4」によるリアルタイム手話放送は、NHK「ニュースウォッチ9」とTBS系列「ひるおび」を隔週で実施しており、昨年度から放送回数が半減しています。当機構では、従来の放送回数に戻せるよう、財政基盤の改善に努めています。

また、今後の番組づくりや運営の参考とするため、利用者アンケートを実施する予定です。番組の内容や見やすさ、ご意見・ご要望など、皆さまの率直な声をぜひお聞かせください。

※アンケートの実施方法など、詳細は改めてお知らせします。

「ぼうさいこくたい2026in 鳥取で掲示予定の A1 ポスター」

手話で伝える情報が 安心につながる

リアルタイムで地上波を手話で見る
NHK 総合の「緊急・災害報道」に対応した手話通訳を配信



「アイ・ドラゴン4」があれば、手話通訳と地上波が合成された状態で見られます

「障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法」
「同一情報を同一時点で取得できること」を基本理念とし「防災・防犯及び緊急の通報に必要な設備・機器の設置推進」や「施策実施に必要な法制上・財政上の措置等を講ずること」が明記されています。

避難所へ「アイ・ドラゴン4」の設置をご検討ください

日常生活用具（聴覚障害者用情報受信装置）の指定を受けています

認定 NPO 法人 障害者放送通信機構

「目で聴くテレビ」を ぜひ応援してください

緊急災害時のリアルタイム手話放送をおこなうためには、放送1回あたり15万円の費用がかかります。国の助成金では半額しかまかなうことができず、事業の継続が困難になっています。どうか皆様のご支援をお願い申し上げます。

●賛助会員会費は1口3,000円です。
何口でもかまいません。お申込は、ご住所・お名前・賛助会員申込とご記入いただき、FAXしてください⇒06-6242-6502

●賛助会費の振込先
ゆうちょ銀行 ○九九店
当座預金 0117922 障害者放送通信機構

ぼうさいこくたい 2026 公式ホームページ

